



「石徹白(いとしろ)地区は、白山信仰の拠点となる集落であり、小水力発電を見に来ていただく方には、必ず神社にお参りいただいています」

「自然エネルギーは、自然の力をお借りしてエネルギーを作り出すという考え方」であり、「地域で自然エネルギーに取り組むということは、地域の自治やコミュニティの力を取り戻すことであると、私どもは考えております」(NPO地域再生機構の副理事長、平野彰秀さんの言)

Silent Revolution

おだやかな革命



自然エネルギーによる地域再生。これからの時代の「豊かさ」を巡る物語。

再生可能エネルギーと「永続地帯」

- 日本全体でのエネルギー自給率は1割程度に過ぎないが、**都道府県別**に見ると**20%を超えているところが20**あり、ベスト5は①大分県(40.2%)、②鹿児島県(35.0%)、③秋田県(32.4%)、④宮崎県(31.4%)、⑤群馬県(28.5%)という状況。
- **市町村別**で見ると、再生可能エネルギーによって地域に必要なエネルギーを**自給**できる市町村(エネルギー永続地帯)が**100に到達**。(2018年。倉阪秀史千葉大学教授が進めている「永続地帯」研究の調査結果)
- このように、日本の地域には一定のエネルギーのポテンシャル(供給能力)があり、**エネルギーの地域自給**に向けた動きは近年高まっている。

“経済の空間的ユニット”の進化

農業 : ローカル



工業化 : ナショナル

(ex. 鉄道敷設、道路整備、工場配置等)



情報化 (ポスト工業化) : グローバル



ポスト情報化 : ローカル

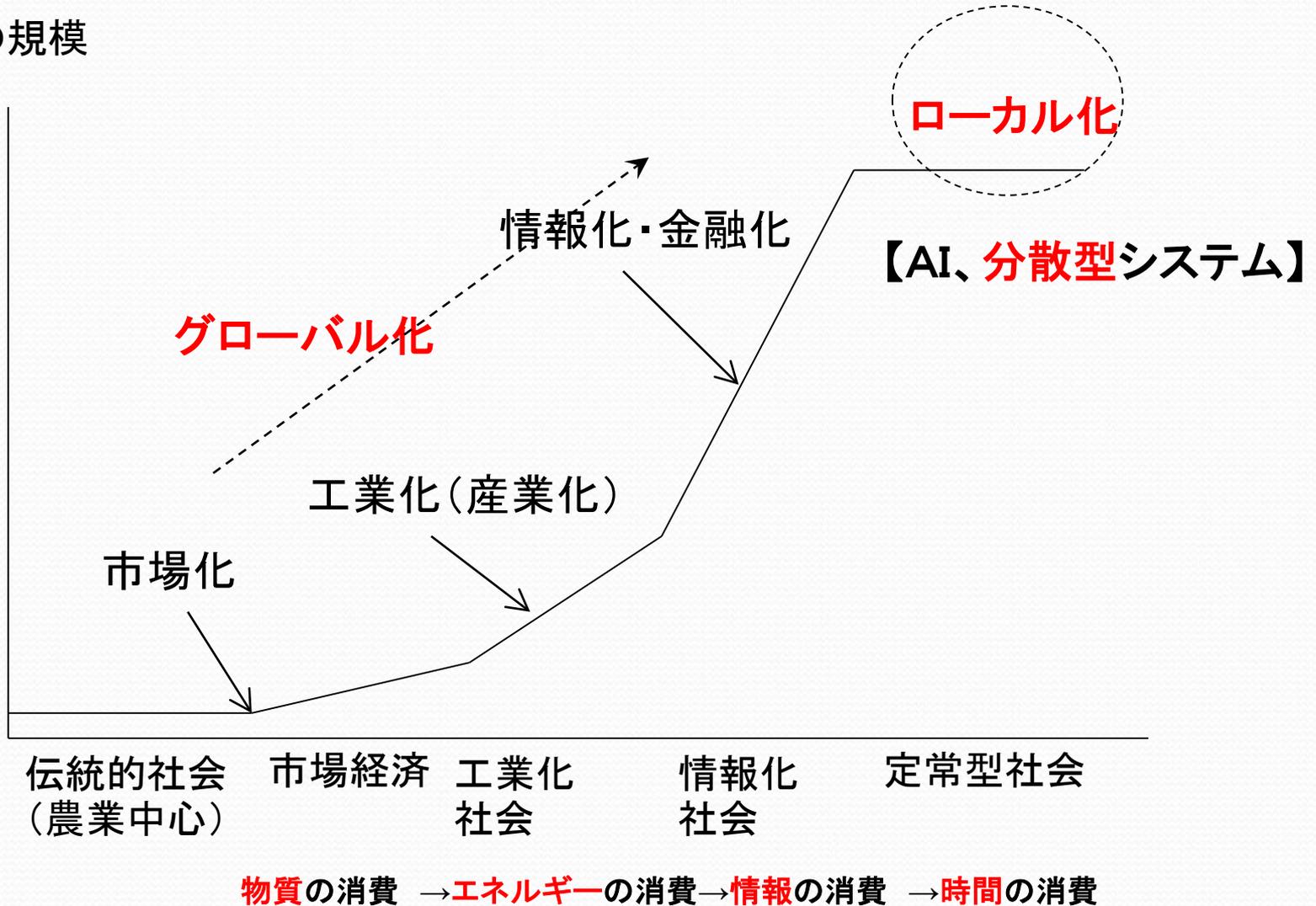
ソーラーシェアの試み(千葉県匝瑳市、千葉エコ・エネルギー〔学生発ソーシャルベンチャー〕)



経済システムの進化と「ポスト情報化」

「持続可能性」～
「幸福」への関心

経済の規模



情報化：その前期と後期

情報化・前期	情報化・後期
集権化	分散化
巨大化	小規模化
手段的合理性 instrumental	現在充足性 consummatory
グローバル化 globalization	ローカル化 localization
例) GAFA	例) ブロックチェーン 分散型エネルギーシステム
物質・エネルギーから情報へ	情報から生命／エコロジーへ (ポスト情報化)